

第2学年 2学期中間考査日程&範囲表

| | | |
|--------------|-----------|----|
| 9月28日 (火) | 1限 | 国語 |
| | 2限 | 理科 |
| | 3限 | 英語 |
| 9月29日 (水) | 1限 | 社会 |
| | 2限 | 数学 |
| | 3限以降は普通授業 | |

※美術室の開放

7:40~8:00に美術室を学習用に開放します。
学習室は着替えに使用します。

質問があればいつでも先生に尋ねましょう!

| | 範囲 日 | 学習のポイント | 提出物 |
|--------|---|--|---|
| 国 語 | ☆教科書 74~81, 84~86, 90~111, 114~119頁 「言葉の力」「類義語・対義語・多義語」「言葉を比べよう」「翻訳作品を読み比べよう」「わからない」は人生の宝物」「季節のしおり 夏」「盆土産」「字のない葉書」「表現の効果を考える」「表現2 敬語」 ☆漢字練習ノート 32~43頁 ☆国語のワーク 53~77頁 | <ul style="list-style-type: none"> ・「言葉を比べよう」「翻訳作品を読み比べよう」「わからない」は人生の宝物」は漢字のみ出題。 ・新出漢字、音訓をしっかりと覚える。 ・ワークをきちんと仕上げ、やり残して提出したものきちんと仕上げ、再び提出するのはよいことです。 ・授業のノートを見直そう。 ・短作文を出題します。 | ★国語のワーク ★漢字練習ノート 9/28(火)が締め切り その前の提出すれば、考査に効果的な点検ができます。 |
| 社 会 | 【地理】 ○教科書 P167~P207 ○ワーク (学習ノート) P16~P27 ○資料集 P38~P61 ※今回は地理のみの出題です。 (九州地方、四国地方、近畿地方) | <ol style="list-style-type: none"> ①教科書を繰り返し読むこと。その上で重要用語(太字)の意味を理解し、漢字で書けるように練習しておく。 ②ノートやワークをしっかりと見直ししておく。 ③各地の山脈、平野、河川などの地名も出ます。教科書・ワーク等で確認する。 ④細かな部分も出ます。しっかりと勉強してきましょう。 | ★地理 自主学習ノート 9月29日(水)提出 ★地理授業ノート (後日指示) |
| 数 学 | 2章 連立方程式 3章 1次関数 ○教科書 P46~P74 ○ワーク P52~P95 ○授業で用いたプリント類 ○各種小テスト | <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な連立方程式を解けるようにする。 ・連立方程式の文章題の対策をしておく。 ・1次関数の表、式、グラフについて見直しをしておく。 ・分からない問題は質問する。 ・テスト当日も定規を持参する。 | ★ワーク(P95まで) 9月29日(水) ★授業ノート ※提出日は授業で指示をします。 |
| 理 科 | ○教科書 P49~128 ○ワーク P13~45 ○プリント No.4~9 ※周期表は問題用紙にあり | <ul style="list-style-type: none"> ・期末考査【6】~【11】。事前の小テスト(クロムブック)をやり直す。まったく同じ問題を出します。【態度(調整)】 ・「蒸散量」を間違えずに求められるように、求め方を確認。【思考】(答えを写しても意味がありません) ・用語は別にテストします。中間考査には出しません。【知識】 | ★ワークの学習ノート 【態度(ねばり)】 ※テスト着席前に提出すること。範囲に付箋。 ★自主的にやったもの 【態度(調整)】 ☆授業ノート 【態度(ねばり)】 |
| 英 語 | ○教科書 p26~47 ○ワーク p28~57 ○カラプリ③、④ ※聞き取り問題あり | <ul style="list-style-type: none"> ・接続詞「when」「if」「that」「because」を使った文を理解し、書けるようにしておこう。 ・「May I~?」「Could you~?」などでいねいをお願いをするときの表現を確認して、書けるようにしておこう。 ・To不定詞の3つの用法を理解し、書けるようにしておこう。 ・ワーク、カラプリの問題は何度も解き直しておこう。 | ★パーフェクトノート ★ワーク 各クラス授業中に指示します。 |

